

令和7年度 下水道管路管理総合技士 受験案内

1. 認定試験について

下水道管路管理総合技士(以下「総合技士」と略す)は、管路の管理技術、業務全般に精通し、公共団体等に対して維持管理計画を立案し、必要な技術提案が出来る水準です。

また、主任技士や専門技士の試験とは独立しており、総合技士試験に合格してもそれぞれの試験に合格しない限り、主任技士や専門技士として認定されません。

2. 受験資格

下水道管路管理業務に従事した実務経験が7年以上（令和7年4月1日現在）あり、かつ、以下に示す資格(合格証)のいずれかを有する者とします。

- ・ 技術士第一次試験(上下水道部門)もしくは技術士第二次試験(上下水道部門(選択科目:下水道))の合格者
- ・ 日本下水道事業団の下水道管理技術認定試験(管路施設)合格者
- ・ 日本下水道事業団の下水道技術検定(第1種・第2種・第3種技術検定のいずれか)の合格者

3. 試験日と試験地

試験分類	試験日	試験地
筆記試験	令和7年 7月13日(日)	東京、名古屋 大阪、福岡
面接試験	令和7年 9月13日(土)	東京

注) 試験会場は、最終ページの「下水道管路管理技士 試験会場一覧」をご覧ください。

4. 受験申込受付期間

令和7年4月1日(火)～令和7年4月18日(金) 消印有効

5. 受験申込提出書類

提出書類の②から④は、当協会ホームページからダウンロードしたものを使用してください。

① 受験申込書 1部

※今回の試験から受験申込書の作成方法が変わりますのでご注意ください。

当協会ホームページからリンクしている「受験申込書作成フォーム」で申込に必要な項目を入力して、返信されたメールが受験申込書となります。

なお、「受験申込書作成フォーム」には、「受験案内・受験申込書・試験関連資料のダウンロード」のページから入れます。

- ② 実務経歴証明書 1部
- ③ 経験論文 1部

実務経歴証明書に記入した下水道管路管理業務のうちから1つ選び、業務名及び業務概要を記入し、その業務内容と業務実施における自分の立場、苦勞したこと、及び実施した工夫や改善の内容と現時点で考えた場合の技術的な評価について、指定の様式に600字以上1,200字程度で記述し、提出してください。

注) 経験論文は、実務経歴証明書に記載されている業務であり、かつ、下水道管路管理がテーマであることを要件とし、これを満たさない場合には、筆記試験が基準点以上であっても不合格となりますので注意してください。

- ④ 写真票及び受験手数料払込金額表 1部
- ⑤ 写真 (上三分身、脱帽、正面(縦4cm×横3cm) 6カ月以内撮影) 2枚

受験申込書、写真票の指定位置に貼り付けてください(剥落するおそれがありますので写真裏面に必ず会社名と氏名を書いてください。ただし、申込書に添付する1枚は登録証に使用しますので写真表面に凸凹の影響がでないよう注意してください)。

- ⑥ ゆうちょ銀行振替請求書兼払込受領証の写し(「7. 受験手数料の支払方法」参照)
- ⑦ 受験料一括払込内訳表(「7. 受験手数料の支払方法」参照、個人申込の場合は不要)
- ⑧ 受験資格の証明書類

以下に示す証明書類のいずれかの写しを提出してください。

- ・技術士第一次試験(上下水道部門)もしくは技術士第二次試験[※](上下水道部門(選択科目:下水道))の合格証
- ・技術士補もしくは技術士の登録証[※](登録した技術部門の名称:上下水道部門)
- ・日本下水道事業団の下水道管理技術認定試験(管路施設)合格証もしくは下水道技術検定合格証

※ 技術士第二次試験合格の受験資格で受験申込される方は、選択科目が下水道であることを確認できる証明書(例:「技術士登録等証明書」や「合格証+合格年度の受験票」等)の写しを提出してください。

- ⑨ 下水道管路管理技士登録証(主任技士・専門技士)を持っている方はその写し

【提出書類に関する注意事項】

- ア) 上記の③経験論文は、当協会ホームページからダウンロードした指定の様式(Word)を使用し、パソコンで入力して出力したものを提出してください。なお、入力する際の文字サイズや書式設定等を限定していますので「記入例の注意書き」を参照してください。
- イ) 提出書類は、必ず受験者本人が作成してください。
- ウ) 提出書類に不備(記入漏れ等)があった場合には、受験できないことがあります。

(3) インボイス対応について

- ① 適格請求書発行事業者の作成者の氏名又は名称
→ 名称:公益社団法人日本下水道管路管理業協会
- ② 課税仕入れの相手方の氏名又は名称及び登録番号
→ 名称:公益社団法人日本下水道管路管理業協会
→ 登録番号:T1-0100-0501-4415
- ③ 課税仕入れを行った年月日
→ 受験票に記載の試験日とします。
- ④ 課税仕入れの内容
→ 受験手数料
- ⑤ 税率ごとに合計した課税仕入れに係る支払対価の額及び適用税率
→ 受験申込の際に提出された「写真票及び受験手数料払込金額表(様式一試1-4)」に記載のとおり。
- ⑥ 税率ごとに区分した消費税額等
→ 受験申込の際に提出された「写真票及び受験手数料払込金額表(様式一試1-4)」に記載のとおり。

※ インボイス制度に対応するために、「受験票」及び「写真票及び受験手数料払込金額表(様式一試1-4)」の写しを保管しておいてください。

8. 受験申込方法

提出書類は折り曲げずに封筒に入れ、試験・研修部宛に郵送してください。
封筒の表に「受験申込書在中」と朱書してください。

【送付先】 公益社団法人日本下水道管路管理業協会 試験・研修部
〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-5-11 岩本町T・ビル3階
電話:03-3865-3575

※ 受験票は、6月末までに受験申込書に記載の送付先へお送りします。

9. 受験申込時の注意事項

- (1) 受験の取消、受験会場の変更等は認めませんので、日時等を考慮したうえで申込をしてください。
- (2) 提出された書類は、返却しません。
- (3) 災害により受験できない場合及び主催者側の都合で試験を実施できない場合を除き、受験手数料は、返却しません。
- (4) 受験申込後に引越し等された場合は、「15.問い合わせ先」までご連絡ください。

- (5) 1社で複数名分の受験申込書類を同時に提出する場合は、1つの封筒に全員分の受験申込書類を同封して結構です。

10. 試験内容と試験方法

(1) 筆記試験

問題①：次の2つのグループから、必須問題の各1問ならびに各2問ある選択問題から1問ずつ選択し、計4問について1000字程度で記述する問題です。

- ①-1: 下水道・管路施設 下水道全般（処理施設含む）と管路施設に関する知識
- ①-2: 関連法規 管路施設の管理に関連する法規に関する知識

問題②：次の4つのグループから、各3問中2問を選択し、計8問について1000字程度で記述する問題です。

- ②-1: 安全管理 管路施設の管理における安全管理に関する知識
- ②-2: 清掃 管路施設の清掃に関する知識
- ②-3: 調査 管路施設の調査に関する知識
- ②-4: 修繕・改築 管路施設の修繕・改築に関する知識

問題③：次の2つの設問から1問選択し、設定された条件に基づき1,200字程度で記述する問題です。

- ③-1: 施工(業務)計画 管路管理業務の施工(業務)計画作成において必要となる知識及び課題解決能力
- ③-2: 管路管理計画 管路施設の管理計画作成において必要となる知識及び課題解決能力

(2) 面接試験

筆記試験の合格者に対し、試験官が経験論文の内容等について1人あたり20分程度の面接を行い、技術提案等について口頭による説明能力があることを確認します。

11. 試験の時間割

(1) 筆記試験 7月13日(日)

- ・オリエンテーション 9:00 ~ 9:10
- ・筆記試験 9:10 ~ 12:10

(2) 面接試験 9月13日(土) 9時頃より1人あたり20分程度

12. 受験時の注意事項

(1) 筆記用具^{※1,2}は、各自で用意してください。

※1 筆記用具として認められるものは、鉛筆、シャープペン(替芯含む)、ボールペン、マーカーペン、消しゴム、鉛筆削り(電動は不可)、定規です。筆箱はしまって下さい。

※2 解答の記入は、「HB」、「B」の濃さの鉛筆もしくはシャープペンを使用してください。

(2) 携帯電話やスマートフォン(スマートウォッチ含む)等の通信機器は、電源を切ってカバンの中にしまってください。

(3) 不正行為や迷惑行為及び監督員の指示に従わない場合は、退出していただきます。

(4) タバコは、喫煙指定場所以外では「禁煙」です。

(5) 試験会場までは公共交通機関を利用してください。

13. 合格発表

試験区分	合格発表	発表方法
筆記試験 ※1	令和7年 8月29日(金)	当協会ホームページに受験番号を掲載
面接試験 ※2	令和7年10月31日(金)	当協会ホームページに受験番号と氏名を掲載

※1 筆記試験の合否結果は、合格者の受験番号をホームページに掲載するほか、書面で自宅宛に通知します。なお、合格者には面接試験の日程等を併せて通知します(筆記試験の合格発表は、状況により早める場合があります)。

※2 面接試験の合否結果は、合格発表後に書面で自宅宛に通知します。なお、合格者には合格証及び登録証を同封します。

14. 合格基準

本案内 5. ③ で示した要件を満たした経験論文を提出した者で、下記の筆記試験及び面接試験の合格基準を両方とも満たした者を合格とする(試験の実施状況を踏まえ、得点の率は変更する可能性があります)。

(1) 筆記試験

以下の得点条件を全て満たした者を筆記試験合格とし、面接試験の対象とする。

- ・問題①、問題②及び問題③の合計得点が70%以上
- ・問題①及び問題②の合計得点が60%以上
- ・問題③の得点が60%以上

(2) 面接試験

下水道管路管理に関する総合的な知識と技術的な提案能力を有しており、総合技士として対外的に適切な対応がとれると判断できること。

15. 問い合わせ先

公益社団法人日本下水道管路管理業協会 試験・研修部

〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-5-11 岩本町T・ビル3階

電話:03-3865-3575 FAX:03-5809-2615

メール:shiken@jascoma.com

ホームページ:<https://www.jascoma.com/>

試験の詳細はスマートフォンからもご覧いただけます ⇒



下水道管路管理技士 試験会場一覧

【主任技士・専門技士】学科及び実地試験会場

試験地	試験日	試験会場	上段：施設名 下段：施設住所
札幌	7月12日(土)	デ・アウネさっぽろ 205A・B、203、204 札幌市東区北6条東4丁目1-7	
仙台	7月12日(土)	宮城県建設産業会館 4階第1・2・3・5会議室 仙台市青葉区支倉町2-48	
東京	7月12日(土)	ビジョンセンター東京京橋 401A・B、402、403、404 東京都中央区京橋3-7-1 相互館110タワー4階	
名古屋	7月12日(土)	ウインクあいち 1201、1202、1205 名古屋市中村区名駅4-4-38	
大阪	7月12日(土)	C I V I 研修センター 新大阪東 E5Hall、E502、E503 大阪市東淀川区東中島1-19-4 ※敷地内全面禁煙	
広島	7月12日(土)	RCC文化センター 702、7-34 広島市中区橋本町5-11	
福岡	7月12日(土)	福岡県中小企業センター 401、403、501 会議室 福岡市博多区吉塚本町9-15	

【総合技士】筆記試験会場

試験地	試験日	試験会場	上段：施設名 下段：施設住所
東京	7月13日(日)	ビジョンセンター東京京橋 809 東京都中央区京橋3-7-1 相互館110タワー8階	
名古屋	7月13日(日)	ウインクあいち 1307 名古屋市中村区名駅4-4-38	
大阪	7月13日(日)	C I V I 研修センター 新大阪東 E5Hall 大阪市東淀川区東中島1-19-4 ※敷地内全面禁煙	
福岡	7月13日(日)	福岡県中小企業センター 301A 会議室 福岡市博多区吉塚本町9-15	

- 注) ①会場は、都合により変更となる場合があります。必ず受験票で確認してください。
 ②専門技士(清掃部門及び調査部門)実技試験の日程及び会場は、決定次第当協会ホームページに掲載します。
 ③総合技士面接試験会場は、筆記試験合格者に通知します。